

市の重点目標を紹介します

問 総務課行政総務係 ☎ 6719

今年度の市政運営方針に沿って「平成 27 年度における各部等の重点目標」を掲げました。その中の、最も重要な項目についてお知らせします。各部一丸となって取り組みを進めて参ります。

■ 総務部の重点目標

目標値

- 1 耐震性に問題のある本庁舎及び支所庁舎を統合整備した**新庁舎の建設事業**に着手します。
- 2 中長期的な視点に立って公共施設等の更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うため、平成 27・28 年度の 2 か年で**公共施設等総合管理計画**を策定します。

- 1 新庁舎建設に係る
 - ① 基本構想の策定
 - ② 基本計画の策定
 - ③ 基本設計を行います。
- 2 平成 27 年度は、社会経済環境分析、資産状況調査、市民意識調査等を行い、基本方針を策定します。



■ 企画財政部の重点目標

目標値

- 1 豊かな自然や農畜産物、アートが融合した本市ならではの地域特性を踏まえ、雇用創造や地域活性化につなげるための指針となる**地方人口ビジョン及び地方版総合戦略**を策定します。
- 2 市の最上位計画として、将来都市像や政策目標を定め、各種施策を展開するための指針となる**次期総合計画**を 2 か年で策定します。

- 1 地方人口ビジョン及び地方版総合戦略を策定します。(現在の状況：創生本部設置・策定方針の決定)
- 2 平成 27 年度は、基本構想原案を決定します。(現在の状況：策定方針の決定)



■ 民生部の重点目標

目標値

- 1 国民健康保険事業財政の健全化を図るため、**国保税率の検討、医療費適正化対策**を進めます。
- 2 **民間活力の活用**と施設管理の効率化によるコスト削減を図ります。

- 1 ① 国保税率のあり方について、平成 27 年 10 月末までに方針を決定します。
② 重複・頻回受診者への訪問指導を実施します。指導実施目標 85 人(対象見込み 100 人)
- 2 市民交流プラザの指定管理者導入については、平成 27 年度に方針を決定します。



■ 健康福祉部の重点目標

目標値

- 1 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう**地域包括ケア体制の充実**を図ります。
- 2 健康寿命延伸のため、生活習慣病の予防を目的とした**特定健康診査受診率の向上**並びに**運動習慣の定着化**を図ります。

- 1 ① 地域包括支援センター運営形態等の原案を平成 27 年 12 月までに取りまとめます。
② 新しい介護予防・日常生活支援総合事業の原案を平成 28 年 3 月までに取りまとめます。
- 2 ① 特定健康診査受診率 45%
② 運動習慣定着率
 - 壮年期 (40～64 歳) 30%
 - 前期高齢者 (65～74 歳) 47%



■ 農林部の重点目標

目標値

- 1 青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を促し、**青年就農者の増加**を図ります。
- 2 「**十和田湖ひめます**」の地域団体商標登録を契機に、品質保持、安定供給することによりブランドの確立を図ります。

- 1 新規就農者 20 人 (平成 26 年度 4 人)
- 2 ① ブランド化推進に係る「(仮称)十和田湖ひめますブランド化推進協議会」を設立します。
② 急速冷凍・冷蔵設備の導入支援により、生食可能な状態で販売する割合を 80% にします。(平成 26 年度 50%)

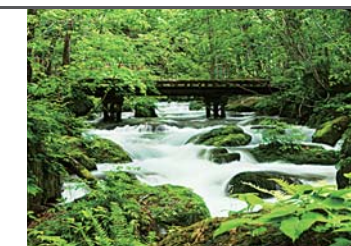


■ 観光商工部の重点目標

目標値

- 1 **休屋地区及び焼山地区の活性化**を図ります。
- 2 商工業の振興を通じ、経済の活性化を図ることによって**雇用情勢の向上**に努めます。

- 1 国立公園 (十和田地区) 入込客数：200 万人 (平成 25 年度 182 万人、24 年度 199 万人、23 年度 161 万人)
- 2 ① 有効求人倍率 (十和田管内)：0.85 (平成 27 年 2 月：0.79)
② 企業誘致件数：1 件



■ 建設部の重点目標

目標値

- 1 冬期における道路等維持管理業務の体制確保と効率化を図るため、**民間委託の導入**を検討します。
- 2 **コンパクトシティの形成**に取り組みます。

- 1 平成 27 年度内に方針を決定します。
- 2 遊休地・空き家の有効活用と、市営住宅のあり方を整理・検討します。



■ 上下水道部の重点目標

目標値

健全で**安定的な経営運営**を行い、持続的なサービスの提供を行っていきます。

- ① 十和田市水道整備基本計画を策定します。
- ② 年度末水洗化率 85.5% を目指します。(平成 26 年度 85.1%)



■ 中央病院の重点目標

目標値

医業収益の向上及びコストの削減を図り、病院事業の**経営安定化**を図ります。

単年度収支において現金ベースでの黒字を確保します。



■ 教育委員会の重点目標

目標値

- 1 次代を担う人材の育成に向けて学校教育を充実し、全国学力・学習状況調査において「**学校に行くのが楽しい**」と回答する児童・生徒の割合を高めます。
- 2 市民の学習環境づくり、地域に根ざした多彩な文化、芸術、スポーツ活動の推進による人材育成に向け、**社会教育事業、スポーツ活動**への参加者を増やします。

- 1 小学校 6 年生・中学校 3 年生ともに 90% にします。(平成 26 年度、小学校 6 年生 85.0%、中学校 3 年生 83.9%)
- 2 社会教育事業・スポーツ活動への参加者を 11 万 4 千人にします。(平成 26 年度 112,371 人)



■ 農業委員会の重点目標

目標値

- 1 **遊休農地の発生防止**と再生可能な農地の有効利用を促します。
- 2 農業の担い手の確保に資する**農業者年金加入、家族経営協定締結及び農業後継者の結婚活動支援**を行います。

- 1 現認されている遊休農地のうち、8.0ha 以上を解消します。
- 2 ① 農業者年金加入者 7 人
② 家族経営協定締結数 7 組
③ 農業体験交流会実施数 2 回



※「平成 27 年度における各部等の重点目標」は市ホームページで公表しています。重点目標の達成に向けた具体的な取り組み項目なども記載していますので、ご覧ください。